

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(7月分)について

2022年7月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	307,658	7,265	4,234.8%	16,853,881	1.8%
国内旅行	8,835,832	2,127,129	415.4%	9,490,459	93.1%
外国人旅行	47	2,193	2.1%	215,173	0.0%
合 計	9,143,537	2,136,587	428.0%	26,559,513	34.4%

【概況】

7月の営業概況は、総取扱額91億4,353万7千円、2019年同月比34.4%となりました。

海外旅行は、安全で円滑な旅程管理が可能な国について、6月から募集型企画旅行を再開しました。ベストシーズンのスイスをはじめとする欧州やハワイ、グアムの滞在型リゾートのツアーが催行されました。一方、手配旅行では、欧州での見本市の視察旅行が実施されるなど、海外旅行再開の端緒となる動きがあったものの、回復には至りませんでした。

国内旅行は、7月初旬からオミクロン株 BA.5により、第6波を上回る全国的な感染拡大の影響を受けたものの、7月14日を期限としていた「県民割・ブロック割」は、多数の自治体で8月末まで延長されることになり、夏休み需要に刺激効果をもたらしました。全国の営業拠点ではスピーディーな募集告知を行い、短期間で集客増に結びつけましたが、急速な感染拡大による市場の不安感は払拭できず、2019年同月比では93.1%に留まりました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,882,500	385,597	488.2%	3,482,825	54.1%
国内旅行	120,704	87,706	137.6%	272,551	44.3%
外国人旅行	0	0	—	4,764	0.0%
合 計	2,003,204	473,304	423.2%	3,760,141	53.3%

【概況】

7月の営業概況は、総取扱額 20 億 320 万4千円、2019年同月比 53.3%となりました。

海外旅行は、欧米諸国を中心に入国制限の撤廃など大幅な緩和が進んだことにより、出張需要は回復傾向にありましたが、中国、韓国、台湾では入国制限継続の影響もあり、本格的な回復には至りませんでした。

国内旅行は、第7波となる新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、企業の出張需要が停滞しました。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	177,559	19,878	893.2%	314,325	56.5%
国内旅行	1,859	1,484	125.3%	4,715	39.4%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	179,418	21,363	839.9%	319,041	56.2%

【概況】

7月の営業概況は、総取扱額1億 7,941 万8千円、2019年同月比 56.2%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,213,603	398,468	555.5%	20,376,243	10.9%
国内旅行	8,930,593	2,194,426	407.0%	9,661,312	92.4%
外国人旅行	47	2,193	2.1%	219,937	0.0%
合 計	11,144,243	2,595,087	429.4%	30,257,492	36.8%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724